

日本公民教育学会春季研究会 2024

日本公民教育学会では、下記のように春季研究会を開催します。公民教育実践の改善に役立つ会ですので、多くの方にご参加いただきたいと思います。是非、ご参加下さい。

1. 日程 令和6（2024）年3月24日（日）15:00～17:00

2. 場所 東洋大学白山キャンパス（東京都文京区白山5-28-20）

*詳細は、後日、学会HP等でご連絡いたします。

3. テーマ

「GIGAスクール構想のもとで社会科・公民科の指導はどう変わったか、変わっていくか」
【趣旨】

Society5.0時代を生きる子どもにとってPC端末はもはや鉛筆やノート以上のアイテムであり、ICTの活用が日常のものとなっているという考えに基づいてGIGAスクール構想が示されました。新学習指導要領のもとで期待されている個別最適な学びや協働的な学びは、ICTの活用により一層進展すると期待されています。また、コロナ禍で学校教育は大きな影響を受けましたが、一方でオンラインを活用することで授業の可能性が広がることも分かってきました。そのような状況の中で社会科や公民科の授業や、その中での教師の指導は、どのように変わってきているのでしょうか。また、これからどう変わっていくのでしょうか。今回の研究会では、ICTの活用による社会科・公民科授業の変化について具体例を通して考えたいと思います。

3. 登壇者

(1) シンポジスト

○金原洋輔（愛知県みよし市立南中学校）

○長川智彦（神戸大学附属小学校）

○桑原敏典（岡山大学）・松倉紗野香（埼玉県立伊奈学園中学校）

(2) 指定討論者

○川崎誠司（東京学芸大学）

(3) 司会

○栗原久（東洋大学）・小松伸之（清和大学）

4. 参加費 会員：500円、非会員1,000円（当日、会場でお支払いください）

5. 申込 右のQRコードまたは下記サイトからお申し込みください。

<https://forms.gle/koR9nZ5bWBv1Kumw6>

6. その他

対面のみの実施です。オンラインでの配信等はございません。

